

お知らせ

被災地のパトロールについては、特別自動車警ら部隊の体制を強化したほか、機動隊員も輪島市内・珠洲市内を中心に不審車両の検問やパトロールを実施しています。これにより、28日からは、合計約90台500人まで大幅に強化したパトロール体制となっています。

本日の派遣人員数

約1,100人

延べ派遣人員数
(令和6年1月1日以降)

約35,200人

安全・安心の確保

【特別自動車警ら部隊】（パトロール活動等）

29都府県警察 約380人（1月30日）
(青森、岩手、宮城、福島、警視庁、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、静岡、福井、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、岡山、広島、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島)



- ◆ 石川県警察及び特別自動車警ら部隊が、輪島市等においてパトロール等を実施し、避難所241か所において警戒（1月30日）
- ◆ パトロールの状況を情報発信

★防犯カメラの運用★

輪島市、珠洲市等3市4町に設置



★機動隊員による不審車両検問・パトロール★

輪島市、珠洲市を中心に



犯罪認知状況

【災害に便乗した刑法犯の認知件数（石川県内）】
避難中の家屋への空き巣や避難所における置き引き等

33件（発災後1月30日17時までの把握分）

【特別生活安全部隊】（避難所における相談対応等）

13府県警察 約60人（1月30日）
(岩手、福島、福井、愛知、三重、大阪、奈良、和歌山、鳥取、島根、広島、愛媛、高知)



- ◆ 石川県警察及び特別生活安全部隊が、珠洲市等の避難所60か所を訪問し、相談対応や防犯指導等を実施（1月30日）

【特別機動捜査部隊】（初動捜査活動等）

1都8県警察 約50人
(青森、岩手、宮城、山形、福島、警視庁、島根、香川、高知)

※ 数値等はすべて速報値のため、今後変更される可能性があります。
※ 特記のない数値は、1月31日14時00分現在のものです。

交通流の確保、被災地域の搜索等

交通規制実施状況 (1月31日14時現在)

災害復旧や救援物資輸送に係る車両に特化するための交通規制を実施

- のと里山海道下り線 (金沢→穴水方向)
柳田 I C ~ 横田 I C



◆ 石川県警察と共に、栃木県警察、神奈川県警察、大阪府警察、兵庫県警察、奈良県警察 (約140人) が、輪島市やかほく市等において、交通整理等を実施

【広域緊急援助隊・緊急災害警備隊】 （救出救助活動、交通整理等）

10都府県警察 約600人
(警視庁、栃木、神奈川、静岡、新潟、三重、滋賀、兵庫、大阪、奈良)



◆ 石川県警察及び広域緊急援助隊・広域警察航空隊において延べ113人を救出救助 (1月31日12時現在)
(内訳: 輪島市75人、七尾市2人、珠洲市29人、能登町4人、志賀町3人)

被害状況

(1月31日14時現在)
(石川県まとめ。石川県において発表済み)

死者238人
(内訳: 七尾市5人、輪島市101人、珠洲市101人、羽咋市1人、志賀町2人、穴水町20人、能登町8人)

【広域警察航空隊】 （被害情報収集活動等）

4府県警察 2機・約10人
(三重、京都、大阪、兵庫)

◆ 広域警察航空隊において、情報収集活動等を実施

【情報通信支援体制】（警察通信施設の維持等）

東北管区警察局、中部管区警察局、岐阜、三重
約10人

体制

1月1日 16:10頃 発災
同日 16:11 警備局長を長とする災害警備本部を設置
同日 17:30 次長を長とする特定災害警備本部に改組
同日 22:40 長官を長とする非常災害警備本部に改組

※ 数値等はすべて速報値のため、今後変更される可能性があります。
※ 特記のない数値は、1月31日14時00分現在のものです。

活動の様子



個別の住宅を訪問しての防犯指導



道路が寸断された警察通信施設へ空からの燃料搬送を実施



土砂災害現場における搜索



オフロードバイクを活用した道路情報の収集